

# 持続可能なモビリティ社会の実現に向けて

2007年10月24日

トヨタ自動車株式会社 技監

渡邊 浩之

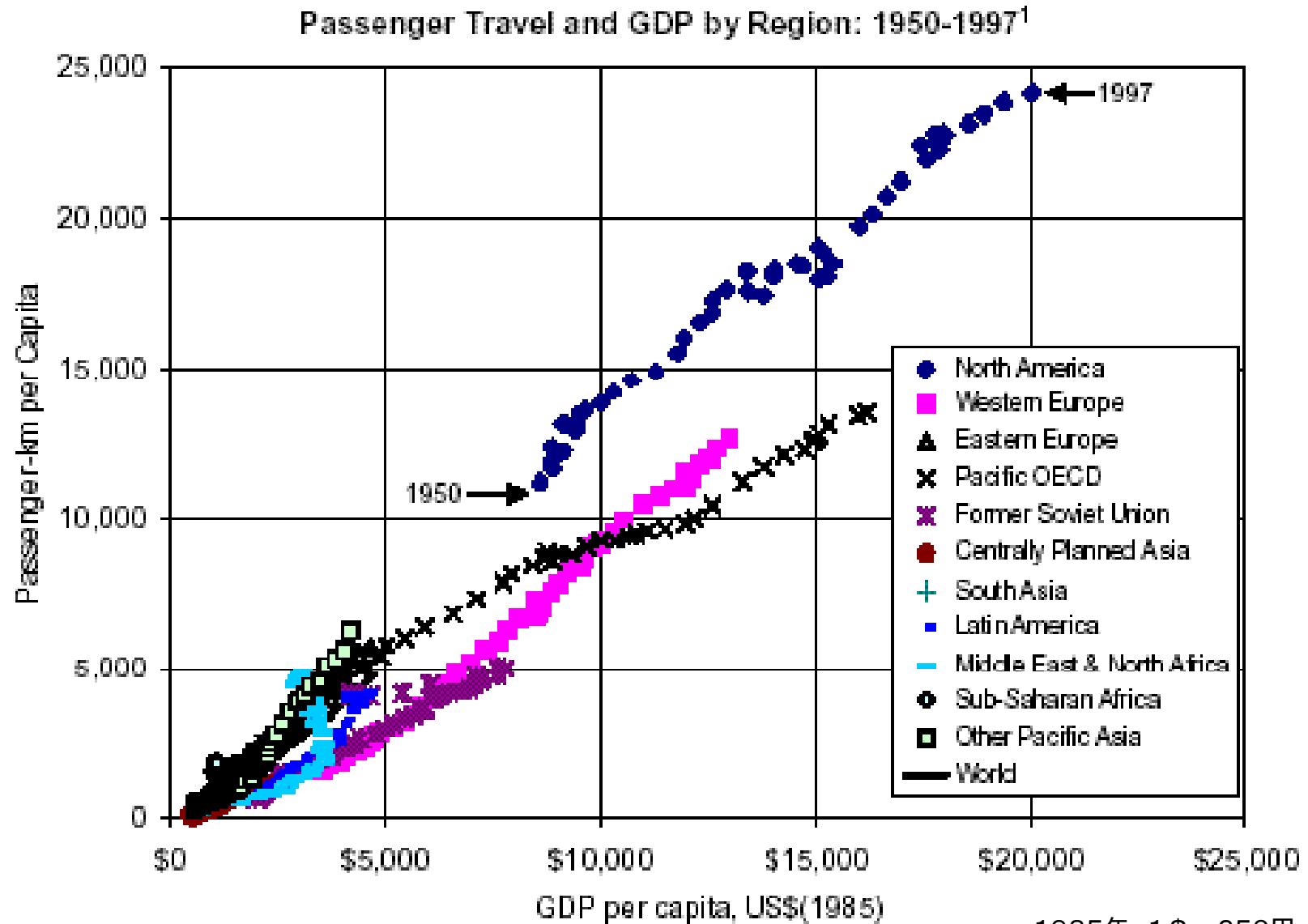
# 目次

1. 現状認識
2. エネルギーと環境 課題対応
3. 産業競争力懇談会提案

# 目次

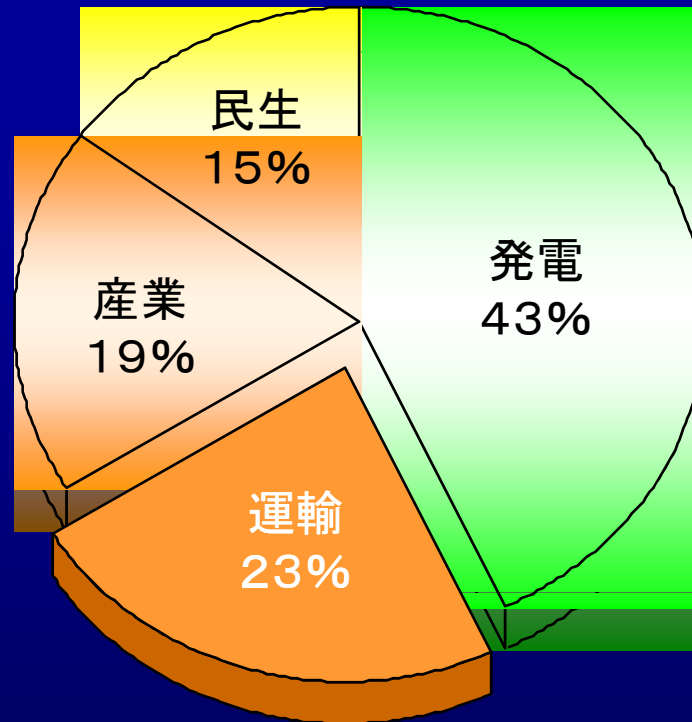
1. 現状認識
2. エネルギーと環境 課題対応
3. 産業競争力懇談会提案

# GDP1人当たりの移動距離



# 運輸部門のCO2排出量

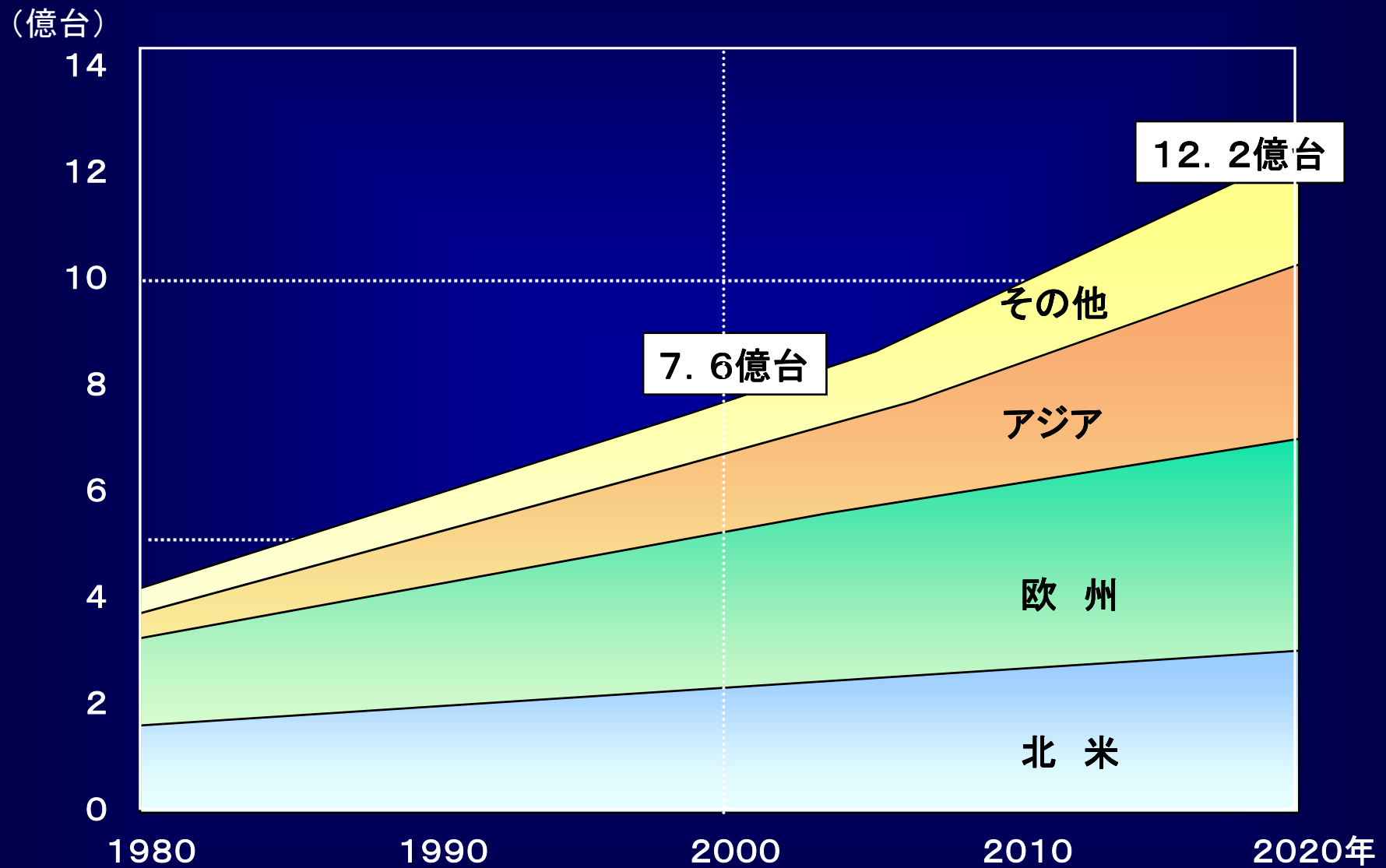
<全世界CO2排出量(発生源別)>  
2002年実績



出典:IEA/WEO機関2004

- ・運輸セクターの割合は23%
- ・CO2抑制には各セクターの総合的な対策が必要

# 自動車の保有台数(世界)

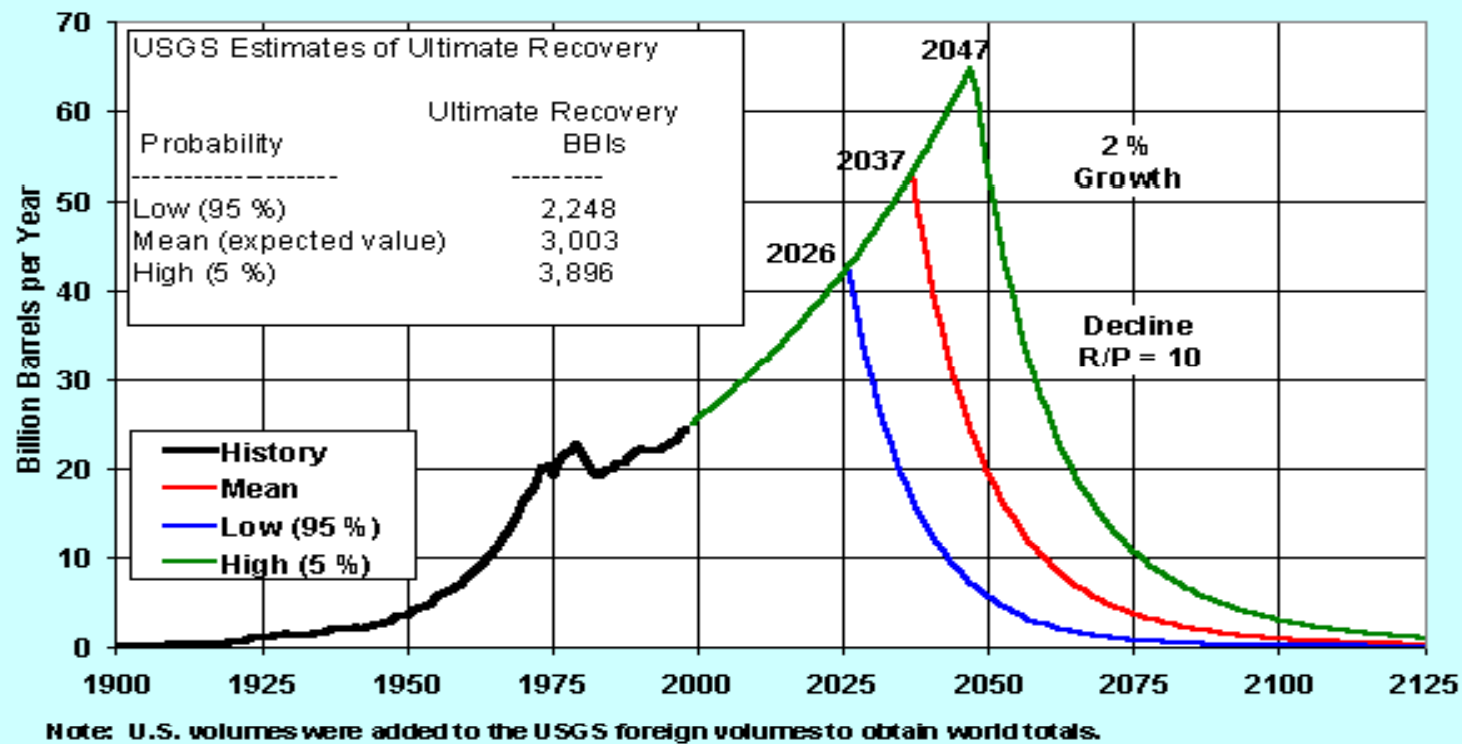


出典:日本エネルギー経済研究所(2004年3月)

# 石油の将来

## 米国鉱山局

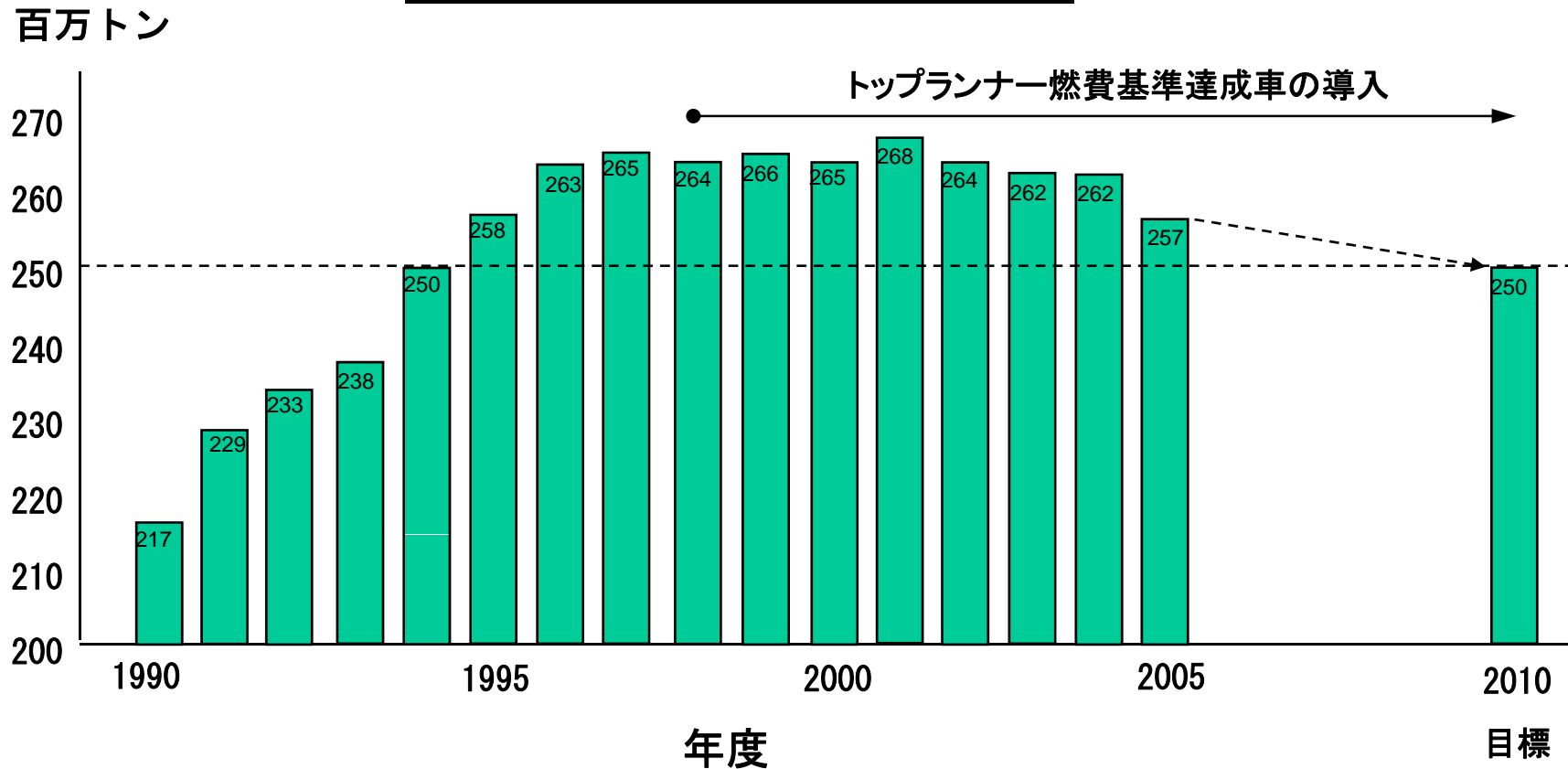
Annual Production Scenarios with 2 Percent Growth Rates and Different Resource Levels (Decline R/P = 10)



後20～50年で原油可採量のピークとなる可能性あり

# 運輸部門のCO2排出量変化

## 運輸部門のCO2排出量変化



出典：環境省資料より作成

2010年の目標に対して、達成可能レベルにある。